

四日市支部だより

2011年4月11日

2011年 1号 (初版)

昭和シェル社友会 四日市支部

支部ホームページ

<http://www.7a.biglobe.ne.jp/~yokkaichi-ob/>

東北地方太平洋沖地震により、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様と東北支部の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

東北関東大震災と東北支部救援募金への支部の取り組み (支部長 添田 亮三)

(1) 大震災について考える

白昼夢を見るような巨大地震と津波に襲われた東北関東地方の皆様にご心からお見舞い申し上げます。想定外とは申せ、相当の対策を講じてこられた被災地関係者の**無念さに思いを致します。**?

多数の犠牲者の発生と沿岸地域の住宅および公共施設・鉄道通信など主要インフラの甚大な被害と共に、複数の石油製造・貯蔵施設の大火災と緊急停止、流通施設の甚大な被害、そして今なお収束の見えない原子力発電所の重大事故などの一連の事態は、エネルギー産業に携わってきた我々に大きな衝撃を与えております。

しかし、幾度もの試練に直面しながら、その都度、不死鳥の如く再興を図ってきた日本人の底力を信じ、支援と復興の為に我々は何をすべきか考えるときに出会った言葉を紹介します。

「目は未来に！心は東北に！」

いたずらに自粛ムードに流されて日本経済の自滅を招くより、災害を免れた中部・西日本が正常に活動し、被災地復興の為に協力することこそが肝要と考えます。

(2) 東北支部救援募金への取組

四日市支部では、今次震災発生直後から震災情報の収集と救援募金活動の予備的な協議を行い、3月17日開催の定例支部幹事会および緊急連絡者会議で議題として取り上げました。

竹中会長からの正式救援募金要請を受けて、支部からの要請書を作成すると共に振込手数料・利便性を考慮して塩浜郵便局に振替口座開設を申請し、一方、支部会員の約1/3を占めるメール登録者には救援募金開始予告を行いました。

今回は幅広い会員からの協力をお願いするため、竹中会長の募金要請文および支部からの募金案内文に口座番号印刷済の振込取扱票を同封し、口座開設日の3月24日に支部全会員宛318通の封書郵送を完了しました。

支部会員からの反応は広範かつ迅速であり、翌週早々から連日口座への入金通知が入り始め、**4月6日**現在既に応募者**140名**を越え、募金額も**80万円**以上と、目標数値を大きく上回る状況です。募金受付期間は当面4月20日ですが、その後も引き続き受け付けをします。何卒ご協力下さい。

・送金先 郵便振替 口座記号番号 00810-2-121966 加入者名 添田 亮三
毎週木曜日に塩浜クラブの社友会事務局でも受け付けます。

今回の募金活動の特徴

- ・永く支部行事に参加を見送られていた会員からの募金参加が多数を占め、会員の4割を越す方から募金があった。
- ・被災地へへの熱い激励のメッセージを通信欄に書き込んだ方が多数いる。
- ・在職中に水害や地震に遭遇され助けられたので、恩返しをしたいと仰るケースも多い。
- ・わざわざ事務局まで募金を届けて下さる方もおられる。

お寄せ頂いた募金は**4月末日**に本部へ一括送金し、また、募金者名簿を掲載した「支部だより2011年1号」と支部長名の礼状を添えて募金者に郵送いたします。

東北支部救援募金にご協力ありがとうございます 4月6日現在

(敬称略・順不同)

浅野昭義・池田孝雄・石田裕一・伊藤茂・伊藤栄祝・伊藤勝治・伊藤恭範・伊藤滋樹・伊藤正勝・伊藤芳明・井上一弘・伊橋健治
今村栄一・石見春吉・植木康夫・梅原栄二郎・海老原侃二・大川義雄・大倉義章・大倉晴通・大田洋・大橋庄一・大平勝・岡田勝吉
小川賀久・小川佳男・小川良美・奥高一・奥山寿一・桶山隆雄・押川信之・小野明男・小山健・笠井仙治・風間宗五郎・加藤武夫
金津吉治・嘉柳隆司・川北隆明・河戸茂治・川村一義・川村捷二・川村典生・北村富士夫・喜吉雄・久保康生・倉橋和巳・来栖建三
黒田新治・小島干城・小嶋佐重・小島弘次・小林信隆・駒田淑男・斎木章三・佐々木晃・佐々木俊彦・佐藤隆・佐脇信一・澤野武
島田晃・須賀原衛・鈴木康平・添田亮三・高木一秀・高楠充男・高橋昭吉・多田進・館攻二・田中彪・田中昭夫・田中雅裕・田端学
辻俊雄・手島基志・寺本菊江・傳田貢・中島武・中西茂・中野拓也・中原洋・中村衛・中村軍志・長谷茂・速水清・西川信一郎
西川一夫・沼田清・羽木勝也・羽木政徳・橋本久雄・長谷川年英・服部進一・服部竹夫・濱辺真宏・林芳紀・平中怜・広田耕
福永立吉・福本泉・藤田卓弘・藤原勝末・古田勇・別所秀幸・星重治郎・前川健・前川忠明・前田文夫・増井泰彦・松野宣彦・真野榮
巳上一志・三浦晃晴・三枝樹昭道・水谷博宣・宮崎弘文・守田早躬・矢田晴義・山川鑛三・山口郷聖・山口正武・山崎嘉嗣・山路廣司
山田治彦・山長広行・山端和夫・山村茂晴・山本修・山本英亮・山本正光・吉崎健二・鷲津實・鈴木治男・濱口一成・今村茂・瓜生隆
山際文男・富山実・伊藤直紀・伊藤泰義・佐藤弘二・塩野輝雄・水谷勲・溝川紳一・浜田一・

4月1日以降に受取った募金者名

会員の動き

- ◎支部会員数 324名(2月28日現在)
- ◎新入会者 2月28日 加藤 要一
- ◎お悔やみ 2月19日 藤田 修 さん(78歳)

平成23年度 支部総会・新春懇親会が開催されました

立春翌日の2月5日(土)支部総会と新春懇親会が、例年のとおり塩浜クラブ2階ホールで開催されました。

支部会員68名の出席を得て午前11時からはいじまった総会では、物故者の冥福を祈った後、支部長が、退任される河戸副支部長と澤野幹事の労をねぎらい、伊藤泰義新幹事と6名の新入会員の参加を喜びとともに紹介しました。

長寿慶祝式では、今年度に米寿・喜寿を迎えられる計16名の方を紹介し、当日ご出席の喜寿を迎えられる6名の方ひとりひとりに慶祝金が支部長より手渡されました。

その後議題に入り、平成22年度の経過報告、会計報告および監査報告と平成23年度の活動計画、会計予算と同好会の活動報告がなされ、若干の質疑応答の後、出席者の賛同を得ました。活動方針と行事計画は次のとおりです。



左から: 塩野 副支部長・山本 英亮さん
已上 一志さん・間島 二郎さん
前川 忠明さん・本間 智さん
長谷 茂さん・添田 支部長



平成23年度活動方針

- (1) 支部行事への参加者拡大
- (2) 支部財政の適正化
- (3) ホームページの充実
- (4) 「るいとう会」への加入促進

年間行事計画(5月以降分)

- (1)ハイキング会 5月14日(土) 五百羅漢等の菰野めぐり
- (2)第23回全国大会 6月 7日(火) 先の東北地方太平洋
- 観光旅行 8日(水) 沖地震により中止と決
- (3)夏季懇親会 8月18日(木) 定しました。
- (4)秋の旅行会 10月 3日(月) 四日市アサヒビアケラー
- 10月 4日(火) 『アルペンルート最高
- (5)ハイキング会 10月 8日(土) 点・立山室堂と金太郎
- 温泉』
- 東員町コスモスウォーク

新入会員の参加で盛り上がった新春懇親会

総会のあと、櫻井四日市製油所所長をはじめ製油所幹部5名の来賓のご臨席を仰ぎ、中部支部から小野支部長と花岡副支部長にもご出席いただき、総勢73名の参加者で新春懇親会が12時30分から開かれました。

塩野副支部長の開会挨拶のあと、櫻井所長より昭和シェル石油、昭和四日市石油の動向、四日市製油所の操業状況やグループ製油所の状況のお話をいただきました。

懇親の宴は喜寿を迎えられる已上さんの乾杯の音頭で始まり、一昨年と昨年に入会されたフレッシュな会員6名が加わり、杯を重ねるごとに会場全体が盛り上がった雰囲気となりました。そして、最高潮に盛り上がった宴も、田中禎一さんの中締め音頭で、再会を約して14時30分にお開きとなりました。



笑顔で中締め



- ゴルフ部 4月15日、名四CCで16名の会員が参加してコンペを開催します。10月は三重CCで行います。連絡は佐藤まで
- ウォーキング部 5月14日、支部のハイキング会を兼ねて三岐鉄道の「保々駅」から「竹成五百羅漢」をたずね菰野の町をめぐり中菰野駅までの11kmを歩きます。この時期、藤の花が見られるかもしれません。参加希望者は、福本・福永まで連絡を下さい。
- 釣り部 2月23日と3月30日鳥羽・的矢湾の船釣りを行いました。メバル、ガンシなど釣り果は、上々で各々充分楽しみました。5月には、大アジ釣りに挑戦します。参加希望者は、原川まで

パソコン相談室開いています

開催日: 毎月第1木曜日 午前10~12時
 場所: 塩浜クラブ 社友会事務局 前もって担当に連絡ください。
 伊藤 直紀 幹事 TEL 059-337-0449
 水谷 勲 幹事 TEL 059-321-4388



椿大神社への初詣ウォーク